

奉幣祭 盛大に斎行



奉幣祭後の記念写真



しあわせ祈願の宮
本荘神社発行 第31号

〒500-8369
岐阜市敷島町9-24
honjojinja.gifu.gifu-city.net
(058)201-5381



奉幣祭指定周年事業に向けて

しあわせ祈願の宮 本荘神社宮司 今津隆弘

当社は、昭和五十四年九月一日に岐阜県神社庁が定める「支部長参向指定神社」(銀幣社)となり、以来毎年岐阜県神社庁・岐阜市支部から献幣使として支部長をお迎えし、九月最終日曜日に奉幣祭の神事を行つております。

今年も秋晴れの中、岐阜市支部長で金神社の本郷啓介宮司様、並びに職員を随員としてお迎えして厳粛に神事を斎行致しました。

昨年はちょうど、銀幣社指定四十五周年という節目を迎えて、本殿に接続する「幣殿」の改築工事を行いました。神社の建物も長い年月を経てあちらこちらと傷みがあり、維持管理の一環で、銀幣社指定五年ごとに建物の修繕等を実施してきました。

神社の正面参道の東側に「第二社務所」と看板の掛かった建物があります。この建物は、前役員から伺つた話では終戦後の岐阜市の仮設住宅を払い下げしてもらい、社務所として活用していたようで、昭和五十二年に現在の社務所が出来てからは、借家として貸し出していました。平成三十年頃から再び、神社で活用することとなり、春・夏は巫女舞の着替えの場所に、秋は献幣使、同随員の着替えの場所として使用してきました。今年も献幣使、同随員の控え室として使用するにあたり、「しあわせの庭」側の窓枠をサッシに変更する工事を大工さんに依頼したところ、シロアリにより、床下はボロボロ、「修繕より建替レベル」とのお話をいただき、修繕をストップしてもらいました。

役員と大工さんで話し合った結果、シロアリ被害のある部分を撤去し、その対策を施して来春に修繕する方向で進めることとなりました。実は、当社では、四年先の銀幣社指定五十年を迎える令和十一年に向けて、社務所前の老木を撤去し、社務所を増築する計画を立てており、貯金を進める予定でしたが、境内の倒れそうな老木の伐採や、様々なところにお金がかかります。地域の皆様方に再び募財にご協力いただきたく存じます。ご支援を賜り、神社の維持にご協力下さいますよう心よりお願い申し上げる次第です。



社務所前庭木の古木(なんじやもんじや・松など)を整理して、新たに社務所一部屋(十畳)を銀幣社指定五十周年事業として増築予定。

令和元年以降、春祭・夏祭の巫女舞控室として、また秋祭には献幣使の控室として使用してきた第

シロアリにより、柱や床板、土台がボロボロ状態で畳、床板、床下支柱(東柱)等撤去し、工事がスタートした第二社務所の六畳の和室。資金調達の目処が立ち次第、来年の春祭に間に合うよう、修繕を実施予定。

【工事概要】

- 建物の柱入れ替え、束柱入れ替え、床板張り、南側窓サッシ入れ替え等。
- 工事予算 七十万円
- 地域の皆様方には、ご支援のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

銀幣社は、「支部長参向指定神



九月二十八日(日)、秋晴れのもと献幣使として岐阜県神社庁岐阜市支部長・金神社宮司 本郷啓介氏、随員として職員の神職、巫女を来賓としてお迎えし、また神社側では助勤神職二名、地元小中、高校、大学生、社会人からなる巫女十三名が奉仕して、恒例の奉幣祭を厳粛に斎行致しました。

奉幣祭は、岐阜県独自の制度で、

神社本庁の別表神社を「特別金幣社」、旧社格で県社以上を「金幣社」、郷社を「銀幣社」、指定村社を「白幣社」と定め、各神社からの申請手続きによって献幣制度審議委員会に諮られ、岐阜県神社庁から指定書が交付されます。金幣社には金色の御幣、銀幣社には銀色の御幣、白幣社には白色の御幣が各神社の祭典に於いて献幣使により、古式に従つて「振り幣の儀」の後、神前に奉獻されます。

二社務所。シロアリ被害で倒壊の危機。

奉幣祭を斎行

社」と云い、献幣使は、支部長が務める慣例で、本荘神社が所属する岐阜市支部の現在の支部長は金神社の本郷啓介宮司様が務めています。

《祭典の式次第》

一、参進

一、修祓(お祓い)

一、宮司一拝

一、開扉(本殿の御扉を開ける)
一、献饌(御神酒、水器の蓋を開ける)

神社と云い、献幣使は、支部長が務める慣例で、本荘神社が所属する岐阜市支部の現在の支部長は金神社の本郷啓介宮司様が務めています。

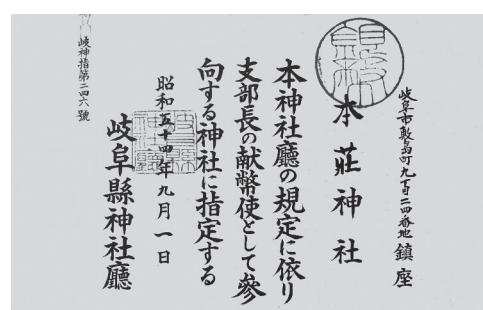
ます。

一、開扉(本殿の御扉を開ける)
一、献饌(御神酒、水器の蓋を開ける)

本神社廳の規定に依り
支部長の献幣使として参
向する神社に指定する

昭和五十四年九月一日

〈銀幣社指定書〉



一、巫女舞
浦安の舞(扇舞)
浦安の舞(鈴舞)
豊栄の舞(柳舞)
金神社浪速神楽(金扇・鈴)



一、奉幣(振幣の儀)
一、祝詞奏上
一、献幣(神社本庁幣)



一、巫女舞
浦安の舞(扇舞)
浦安の舞(鈴舞)
豊栄の舞(柳舞)
金神社浪速神楽(金扇・鈴)



一、玉串拝礼



飾幸彦様ご挨拶の後、退出。拝殿
前にて記念撮影の後、役員、総代
等は社務所にて直会を実施しまし
た。直会で来賓として中山道加納
宿文化保存会の西村会長様のご挨
拶をいただきました。

一、閉扉(本殿の御扉を閉じる)
一、宮司一拜
一、各退出
一、祭典後、宮司挨拶、献幣使ご
挨拶、本荘自治会第十支部長葛
ます。

今は、本荘神社さんからご
縁をいただき、これまで辰年已
年と二年続けて絵馬を描かせて
いただきました。美術部として「大
絵馬」制作に取り組むうえで大切
にしてきたことは、とにかく心を
込めて丁寧に描くことです。

現在、来年の干支の午を描かせ
ていただいています。午の神聖な
イメージを大切に、邪気を払うた
め縁起がいいとされる白色を使つ
て、白馬に仕上げています。新年
もたくさんの方に参拝される方にしあ
わせが訪れますように心を込めて
描いています。制作する中で、デ
ザインの案から最終の仕上げまで
大変だと感じることはあります
が、完成し、奉納させていただく
と喜びに変わります。それは、描
いている私たちにも「しあわせ」
をいただいていると実感してい
ます。

干支大絵馬制作について
岐南工業高校生の感想文
美術部 岩田萌香

神山結葉

これからも本莊神社さんの大絵馬は多くの人の目に触れていくと思います。訪れてくださつた方の「しあわせ祈願」になつてもらえると嬉しいです。

干支大絵馬制作について
岐南工業高校生の感想文
書道部 森 清広

今年も本莊神社さんの大絵馬に書道部として文字を書くことになりました。字を書くときに一番意識したのは、見た人が少しでも笑顔になつてくれたらいいなということです。

そのため、今まで練習してきましたことを思い出しながら、一つ一つの線をていねいに書きました。神社には多くの参拝者が訪れるので、できるだけ多くの人の目にとまり、見た人の心が少しでも明るく、一年の始まりの活力になるような字にしたいと強く思いました。練習の時は、字形や構成のバランスを整えることばかりを考えましたが、絵馬には思いを乗せる、ということを意識しました。



書道部員全員で地域のみなさんの幸せをねがつて書いた絵馬を是非ご覧下さい。
『今年奉納された大絵馬』

今回の経験を通して、やりがいを感じ、これから活動の励みになりました。これからも多くの人に伝わる字を書けるように努力していきたいです。

※毎年、十二月の中旬に奉納報告祭を行なうと、拜殿前に掲げられます。また過去の大絵馬は拜殿上部に干支が表す方位に掲げ、十二年間大切に保存されます。

「本莊博士になろう」感想
本莊の歴史を語る会
会長 和田 浅治

今年も三年生の子どもたちが、四月から総合学習の一環として地域を歩き、不思議なこと、聞きたい問題・中に何が入っているのか、いつできたのかなど、問題をメモして集めた質問をたくさん我が会に提出してくれました。

今年の七月頃、学年主任の先生から、その質問に対する答えを十ヶ月に三回行う授業で教えて欲しいと依頼がありました。

「本莊博士になろう」の御礼
本莊小学校
三年学年主任 金森 健司

私たち、初めて歴史を学ぶ子どもたちに少しでも理解してもらえたると考え、会員で分担する問題を三グループに分け、子どもたちが本莊を好きになり、やがて成人した時に、我が本莊を自信を持つ語れることを願つて準備し

ました。

今年は、①学校や本莊の歴史のこと、②防災や中山道のこと、③本莊神社と公共施設のことを三つのグループにまとめて話しをしました。

会員全員がどこかの部分を担当して、子どもたちにわかりやすいように努力して説明しました。その話を聞いた子どもたちの素直な感想・すばらしい文章表現、鋭い聞き方に感心しながら読ませてもらいました。

どうか、「本莊の博士になろう」の学びをヒントにして、さらに本莊のことを調べ、質問された時に、自信を持つ話ができるようになってくれることを願つてやみません。

どうか、「本莊の博士になろう」の学びをヒントにして、さらに本莊のことを調べ、質問された時に、自信を持つ話ができるようになってくれることを願つてやみません。

公園や市民病院、本莊西公園を見学したり、市役所の方にお起こしいただき、公園の秘密や公共施設の役割について学んだりしました。今回は、本莊の歴史を語る会の皆さんに学校にお越しいただき、本莊小学校の歴史や防災倉庫の備品、本莊校区の歴史、本莊神社の由来、市民病院の変遷、中山道の役割など多くのことをお聞きしました。児童たちは、本莊小学校の歴史がよく分かつた、最初は成物義校と呼ばれているなんで初めて知つた、防災倉庫の中身が見られるなんてすごい、自分でできる防災を考えたい、これからも本莊神社にお参りに行きたい、本莊地区の歴史がとても深いことが分かつて自然に思う、といった感想がありました。

した。

今まで、いろいろなことを学んできましたが、今後は学習したこととともに自分でテーマを決めて、さらに本莊地区のことについて一人一人が深く、学習を進めていきます。本莊の歴史を語る会の皆様、ありがとうございました。

● 三年一組

本荘のれきしをたくさん知れてよかったです。とくに心にのこつたことは、本荘小学校などが何年前にできましたかです。けれど、まだ

本荘のれきしをたくさん知れてよかったです。とくに心にのこつたことは、本荘小学校などが何年前にできましたかです。けれど、まだ

● 三年一組

私は、防災そうこの中には、きかいやけいしたい、じゅうでんき、はぶらしなどの全部で三十種類もあることを知りました。とくにおどりいたのは、そうこの横にある土のうで家に水が入らないように



● 三年一組

することです。そんなことができんだなあ。たくさんのこと教えてくださいありがとうございます。

わたしが、話を聞いておどろいたことは、本荘小学校のさいしょの名前が成物義校ということです。わけは、今の学校の名前と、昔の学校の名前がちがうことが話を聞くまで知らなかつたからです。本荘の歴史を教えてくださいってありがとうございました。

「ほんじょうじんじや」のことをおしゃべりくださいありがとうございました。

● 三年一組

本荘のれきしを語る会のみなさま、本荘のれきしをたくさんおしゃべり、ありがとうございます。また、まだ本荘のれきしを語る会のみなさま、本荘のれきしについて知りたいです。本荘のれきしをたくさん教えてください。

● 三年一組

わたしの一番おどろいたのは、本荘じんじやが千年前にできましたことです。わたしは、「れいわ」へいせい「しょうわ」までしか知りませんでした。だけど、本荘のれきしをかたる会のみなさまのおかげで、「めいじ」をおぼえることができました。

● 三年一組

ぼくが、一番おどろいたことは、本荘じんじやのれきしです。本荘じんじやは千年以上まえにできて、木が百本以上あつておどろきました。これからも、本荘じんじやのれきしを知りたいです。おしゃべりさせてくださいってあります。

● 三年一組

本荘の歴史を教えてくれてありがとうございました。とくに、心

● 三年一組

本荘のれきしを語る会のみなさま、本荘のれきしについて知りたいです。本荘のれきしをたくさん教えてください。

● 三年一組

そして、みなさまのおかげで、もつとれきしを調べて、おぼえたくなつて、「もつとがんばりたい」うございました。わたしは、れきしの話をきいて、本荘のれきしに思いました。また、おしゃべりしてほしいと思います。ありがとうございます。

● 三年一組

わたしは、心にのこつたのが、じんじやのことです。びっくりしました。



●三年一組

さいしょの本荘小学校をえでか
いてもらつて、本荘小学校のこと
を教えてくださいがどうご
ざいました。また、本荘小学校の
ことをしりたいと思いました。

●三年一組

●二年二組

いろいろ本じょうのれきしをお
しゃえてくれてあります。どうぞい
まし。わたしたちのためにいろいろ
じゅんびしてくれたから本じょう
のれきしをもつと知りたいなと思
いました。わたしたちが知らない
間に町でみんながんしんしてく
らせるためにいろいろくふうをし
たりするのを知つておどろきまし
た。本じょうのれきしをたくさん
知れて楽しかったです。ありがと
うございました。

●三年一組
みなさま、ち
た。ながら川
とが分かりま
きようしせつ

みなさま、ありがとうございました。ながら川が昔、はんらんしたことが分かりました。ぎふ市にはこうきょうしせつがいくつあるかわかりました。全部おぼえています。防災も、べんきょうになりました。成物義校の名前のいみもおぼえています。本荘小は昔、先生が三人います。本荘小は昔、先生が三人いるつてびっくりしました。おしえてくださいありがとうございました。

●三年二組

学校には、ぼうさいそうこが一
カ所にしかないと思っていたけど、
たくさんのはしょにあって、びつ
くりしました。本じょうじんじや
は今から千年前からできていて、
たくさん的人がだいじにつかって
いるのかなと思いました。わたし
もたいつつにつかっていきたいで
す。土のうは、かためたりできる
からべんりだなと思いました。

• 三年二組

もたいせつにつかっていきたいです。土のうは、かためたりできるからべんりだなと思いました。

卷之六

い調べたいと思いました。だが、
らもつと本じょうのことを教え
てもらいたいと思いました。

۱۰۷

●三年一組 ありがとうございました。

ありがとうございました

思いました。今回は、本荘のこと

●三年二組

わたしはこの事を通していろいろな事が知れました。その中でも一番びっくりしたのは本じょうには、神社が八けんしかなかつたことです。しせつとかはものすごくたくさんあるから百けん以上あると思つていたけど八けんあるよと言われた時はものすごくびっくりしました。そのほかにもわだたちのためいろいろ話してくれてありがとうございました。

●二年二組

ぎこうだつたことも知りました。いろいろ教えてくれてありがとうございました。次の三年生もたくさん知れて本荘がもっと好きになります。

いろいろ本荘のれきしを知れて、役立てました。とくに、二回目の「防災さい」の話が大事だと思いました。とくに、二回目の「防災さい」の話が大事だと思いました。とくに、二回目の「防災さい」の話が大事だと思いました。また、本荘のれきしについて、いろいろ調べたいと思いましたし、もつと本荘のれきしについて知りたいと



●三年二組

ぼうさいや、学校のことと、こういふことをたくさんおしえてくれてありがとうございます。そのことをくわしくおしえてもらって、ぼうさいについてくわしくなつたり、学校のことが前よりももつとだのいいようになつてうれしいです。

●三年二組

しいようになつてうれしいです。こうきょうしせつのことでは、どのくらいおかねがかかるのかなど、おしえてもらい、どのくらいたいへんなのがもつとわかつたきがしていて、じんじやのことがもつと好きになりました。

●三年一組

昔は本荘小学校のクラスは三組しかないことをはじめて知つておどろきました。もつと本荘小学校のことについてしりたいと思つた。本荘神社のお祭りはきげんぜんからはじまつたことをはじめ

●三年一組

昔は本荘小学校のクラスは三組のことについてしりたいと思いませんでした。もっと本荘小学校のことについてしりたいと思っていました。本荘神社のお祭りはきげんぜんからはじまつたことをはじめてしりました。

わたしは、本荘には、神社が八つあるのをはじめて知ったし、本

クイズで

クイズでじしんがいつおこった
かわかつておどろきました。本じ
ようのことがくわしくわかつたし、

●三年一組
本じょうふ
種あるのを初
た。防災倉庫
が千四百本あ
ました。だか

よくわかりました。もつとこうき
ようしせつとか、じんじやについ
てまなびたいです。ありがとうございました。

●三年二組

本じょうふれあい室の中に四十
種あるのを初めて知つて驚きました。
た。防災倉庫の中には、歯ぶらし
が千四百本あることを初めて知り
ました。だから、もつと知りたい
です。前から本莊が好きだつたけ
ど、話を聞いて、もつと本莊大好き

した。本じょう
に、本じょう
がいとか、本じ
こんなにいろ
ることを知り、
中学校いろいろ

● 三年二組
らおしえてね。
そういうのじゅ業でたくさん本
じょうのれきしをはじめて知りま
した。本じょうはかせになるため
に、本じょうではいろいろなさい
がいとか、本じょうのさいがいは
こんなにいろいろな所でおきてい
ることを知りました。小学校とか
中学校いろいろな学校のこととか、
ほいくえん、ようちえんのことも
知りました。あとは、公園はいつ

どうきました。かつたです。本やれきしをおとうございまといです。

が一番おどろきました。ほんじょ
うじんじやがそんなに昔からあつ
たなんて知りませんでした。あと
あまごいおどりがあつたなんてお
どろきました。クイズがおもしろ
かつたです。本じょうの町のこと
やれきしをおしえてくれてありが
とうございました。まだまだしり
たいです。

われてあることを知って、それも屋外は生活用品で、屋内 そう庫は、食べ物で細かいところまで考えていることがわかりました。くわしいことを教えてください、ありがとうございました。

●三年一組

●三年二組 ございました
れきしをいつ
ありがとうございます
ステーション
があるのか、理



●三年一組

ぼくは、公園と神社の昔のこと
を知つておどろきました。とくに
すぐかつたのは神社で、アマテラ
スという神様の弟がいたことは
はじめて知りました。感心したの
がぼうさいそこです。ぼうさい
そうこの物が分かつて、使い方、や
り方もよくわかりました。色々な
ことを教えてくれてありがとうご
ざいました。

●三年一組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年一組

ぼうさいそこになにがあるか
をはじめて知つておどろきました。

もつとぼうさいのことを知りたい
と思いました。本じょうじんじや
に木が百本いじょうあるとは知ら
なかつたけど、こんどは木をかぞ
はじめて知りました。感心したの
がぼうさいそこです。ぼうさい
そうこの物が分かつて、使い方、や
り方もよくわかりました。色々な
ことを教えてくれてありがとうご
ざいました。

●三年一組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年一組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

もつとぼうさいのことを知りたい
と思いました。本じょうじんじや
うのことがくわしく知れでうれし
かったです。ありがとうございま
えてみようと思いました。本じょ
うのことがすこしそれでうれしか
つたです。

●三年一組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年一組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

クイズを出してくれました。とて
もわかりやすかつたです。本じょ
うのことがくわしく知れでうれし
かったです。ありがとうございま
した。

●三年三組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年三組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

すつと前に本荘小ができてびつ
くりしました。ひと昔前にあった
さいがいについてくわしく知るこ
とができました。ぼうさいそうこ
ようになりました。今まで楽し
かかったです。

●三年三組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年三組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

三回も本荘のれきしをいっぱい
教えてくれてありがとうござい
ます。本荘小の事、ぼうさいの事、
公共しせつや神社の事、勉強にな
りました。昔三クラスだけとか、
せい物ぎこうとよばれていた本荘
小の事、たくさん知りました。ぼ
うさいそうこの中の事や岐阜で
昔おきた地しん洪水、岐阜のさい
がいもいっぱい知りました。本荘
にじんじやは八つあることも知り
ました。本荘・岐阜市・岐阜県のぼ
うさい、本荘小、神社、公共しせつ
たくさん知れていい勉強になりました。
ありがとうございました。

●三年三組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年三組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

本荘小学校はむかしおおきい
と思っていましたけど、三クラスしか
なくてびっくりしました。あとも
うひとつ、トイレがとおいからい
くのもつかれるし、外にあつてび
っくりしました。あと、一クラス
に八人しかいないことにびつく
りしたし、三クラスしかないから
二十四人しかせい物ぎこうにかよ
つてなかつたのにびっくりした。

●三年三組

本じょうじんじや、ぼうさい
について、じしん、小学校や、中学
校、こう校、大学、ようちえん、
ほいくえんのいろいろなことを教
えてください、ありがとうござい
ます。あと、お金の事を教えてく
れてありがとうございます。お金
で、年かん二百おく円つてどれく
らい→車が毎年六千六百六十六台
買える事という、お金の話が一番
知れてうれしかったです。

●三年三組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

本荘小学校はむかしおおきい
と思っていましたけど、三クラスしか
なくてびっくりしました。あとも
うひとつ、トイレがとおいからい
くのもつかれるし、外にあつてび
っくりしました。あと、一クラス
に八人しかいないことにびつく
りしたし、三クラスしかないから
二十四人しかせい物ぎこうにかよ
つてなかつたのにびっくりした。

●三年三組

本じょうのことをぼくたちに分
かりやすくせつめいするために、

本荘には、じんじやがいっぱい
あるんだなどおもいました。ぼく
がしらないじんじやがたくさんあ



りました。しつているところは、二。

三こしかわかりませんでした。こんなにたくさんのじんじゃがあることがわかりました。すごくすくべんきょうになりました。

● 三年三組

本荘の歴史がよく知れました。とくに、本荘小の話で、めいじの始めに本荘しようができたことは、初めて聞きました。ぼうさいそう

● 三年三組

本じょうのれきしを教えていた

だきありがとうございました。私

が、一番心に残つたのは、今でも

本荘小学校にのこつているれきし

あるものです。わけは、百年ぐら

い前もので、びつくりしたから

です。本荘公園、本荘西公園など

も、昔にできていることにおどろ

きました。また、ぼうさいそうこ

の中に、しょくりょうや、いろんなべん利なものが入つていてこと

にびつくりしました。

ありがとうございました。

● 三年三組

わたしは、話を聞いて、ぼうさい

などが好きになりました。ぼうさ

い、公園、こうきょうしせつ、神社

などのお話をとても聞きやすかつ

たです。そのおかげで、べんきょ

うになつたし、いつぱいメモをと

れました。また、いろんな本荘の

れきしを書きたいです。(本荘小の

れきし、ぼうさいそう庫のれきし、

こう水のれきし、神社のれきし、こ

うきょうしせつ(のれきし)いろいろ

おもしろい、かなしい、すごい

れきしをききやすく、わかりやす

くおしえてくれてありがとうございます。

いました。

● 三年三組

ぼくは、ちゅうせつ橋が洪水で

くずれている写真を見て、びつくりしました。ちゅうせつ橋がくず

ました。本荘の神社は、

など思いました。本荘の神社は、

● 三年三組

うの神社についてです。はじめに、

本じょうの神社が何にあるか教え

てくれました。本じょうの神社は

全部で八こあるそうです。八こ中

には、八人の神様がいて、水の神さ

まなどたくさんいるそうです。わ

たしは、本じょうにはそんな神社

があるんだと思いました。ありが

● 三年三組

本じょうのれきしのことをたくさん教えてくれてありがとうございます。

神社のことについて、パンフレットには、きせつ(のれきし)が書いてあります。

いました。本荘神社に一日五十人

も来ると聞いて、すごいと思いました。

● 三年三組

三日もお話を聞かせてくれてあ

りがとうございます。三日の中で

一番すごいと思ったお話は、さい

しょの本荘小学校のれきしです。

昔、つかわれていた門や本荘小

学校は本荘地区でさいしょにでき

た学校だつたなんて、はじめて聞い

てびつくりしました。また、勉強

にもなつたなと思いました。とく

に、ぼうさいそう庫の話では、校

門にあるのはそう庫だらうとずつ

と思っていたのでうれしいです。

本当にありがとうございます。

● 三年三組

ぼくは、ほんじょう小学校のこ

とをまつたくしりませんでした。

でも本荘のれきしを語る会のみな

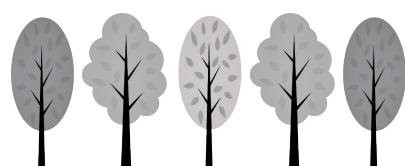
さまが、本荘小学校のことを教え

てくれました。そして、ぼくが一

番きになつて、いたさいがいのこと。

ぼくはさいがいは、本荘で二、四

回ぐらいしか無かつたと思っていました。でも、ぎふにはじしんが何回もおきていることをはじめて



お正月対応について

左義長神事について

◆お札・お守り授与所 開所時間

○大晦日(十一月三十日)

- ・午後十一時 篠火点火

○一月一日(祝)

- ・大晦日～一日 午後四時三十分まで

○一月二日(金)

- ・午前九時～午後四時三十分まで

○一月三日(土)

- ・午前九時～午後四時三十分まで

○一月四日(日)

- ・午前九時～午後四時三十分まで

◆金の御朱印対応

・一月一日

- 午前九時～午後四時三十分まで

※ 但し、「書き置き」のみ

- ・一月二日～三日まで

- ・午前九時～午後四時三十分まで

※ 「直書き」可能

- ・一月三十日(最終金曜日)

- ・午前九時～午後五時まで

◆神社の行事

・歳旦祭 一月一日 午前十時

・四方拝 一月十四日 正午～午後三時

・左義長神事 一月十四日 歳旦祭の後に斎行



◆左義長とは

左義長さぎちようは、古来より我が国の慣習として年神さまをお迎えする注連つな縄、門松などの正月飾り、縁起物や御札、御守を淨火で焚き上げ、その火で餅を焼き、食することで無病息災を祈る伝統による、神聖な行事です。近年、御札、御守などのほか、神社に関係ない書類、生花、お鏡餅のパック等も多々見られますが、あくまで神社のお札お守りが対象です。

◆古神符・お守りの引き取りについて

古神符・お守り・神棚などの引き取りは、左記の日時に行いますので、三が日には、お持ちにならないようお願い致します。

○引き取り受付

- ・一月十日(土)、十一日(日)、十二日(祝)、十四日(水)

- 午前十時～午後三時頃まで

※ 拝殿周辺に、古神符等を「置き捨て禁止」です。

○受付できるもの

受付できるものは、古神札、御守、しめ縄、門松など縁起物です。

○受付できないもの

燃えない物(陶器・金属・プラスチック)や、お札とは関係ないものはお断りします。

また、紙袋やビニール袋もお持ち帰り下さい。

正月縁日(出店)について

○一月一日～一月三日まで 境内参道(鳥居南周辺)

○一月十四日 歳旦祭の後に斎行